学校番号	Ｔ０２０４

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	2	第１学年	VISTA English Communication　Ⅰ New Edition　（三省堂）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・アルファベット、ローマ字から学び直し、前期第一中間テストまでに読み書きができるようになることを目指します。少人数展開なのできめ細かく指導します。わからないことがあれば、すぐに担当者に質問しましょう。

・「話すこと」、「聞くこと」の力を身に付けるために、ペアやグループでの活動も行います。ペアやグループワークでは積極的に声をだして活動に参加しましょう。

・自分や他の人の考え、意見について、英語で「書く」、「読む」活動を行います。考査では簡単な自由英作文を出題することもあります。学んだことを使って自己を表現することにチャレンジしましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・母語話者に理解してもらえるように、英単語を適切に発音する子ができる。 ・日常の挨拶などのやりとりができる。	コミュニケーション英語Ⅰ ペア/グループワークの観察、T-NET とのやりとり	・アルファベットの大文字・小文字を区別して書くことができる。 ・基本的な単語や語句を正確に書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅰ ペア/グループワークの観察 定期考査	・曜日や時間など、日常的な内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと発音されれば、身近な単語や表現からなる１文程度の英文を正確に聞きとることができる。	コミュニケーション英語Ⅰ ペア/グループワークの観察 T-NET とのやりとり	・短い英文をていねいに読み。内容を正確に理解することができる。 ・音で知っている単語を英文から見つけ出すことができる。	コミュニケーション英語Ⅰ 音読テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	基本的な英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
ローマ字 （5時間） アルファベット （5時間） 代名詞 （ 4時間） Get Ready (3時間) ののちゃんの英文法 (4時間)	ローマ字 アルファベット 曜日、月 基礎表現 教室英語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アルファベットと基本的な単語をブロック体で筆記できる。 ・単語の書き方（大文字・小文字、語と語の間隔、ピリオド、カンマなど）を身に付ける。 ・ローマ字とアルファベットを使って簡単な単語を発音することができる。 ・学んだ単語を積極的に発話する。	・ローマ字、アルファベットを復習する。 ・単語の書き方（大文字・小文字、語と語の間隔、ピリオド、カンマなど）を復習する。 ・教科書にある辞書のページを使い、自分の力で単語の意味を調べる。 ・身の回りにあるものや、教室内で使われる英語を学ぶ。 ・学んだ単語を声に出す。	・基本的な英語の単語に積極的に慣れようとしている。 ・必要に応じて辞書などを活用し、学んだ単語を積極的に発話している。 ・誤りを恐れずに、英語を使おうとしている。 ・表現できないところがあっても工夫して話そうとする。	・ワークシート ・定期考査
		「外国語表現の能力」			
		・アルファベットと基本的な単語をブロック体で筆記できる。 ・単語の書き方（大文字・小文字、語と語の間隔、ピリオド、カンマなど）を身に付ける。 ・身の回りにあるものや、教室で使われる基本的な英語の単語に慣れる。	・ローマ字、アルファベット、代名詞を復習する。 ・単語の書き方（大文字・小文字、語と語の間隔など）を復習する。 ・正しい発音、アクセントで単語を読む。	・ローマ字で単語や文章が書ける。 ・アルファベットと基本的な単語をブロック体で筆記できる。 ・読み手に正確に読んでもらえるようなわかりやすい文字で単語が書ける。 ・代名詞の表を暗唱できる。	・ワークシート ・小テスト ・暗唱テスト ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・ローマ字、アルファベット、代名詞を理解し活用できる。 ・教室で使われる基本的な英語表現を読んだり聞いたりして理解できる。	・ローマ字、アルファベット、代名詞を復習する。 ・単語の書き方（大文字・小文字、語と語の間隔など）を復習する。	・簡単な日本語の名詞をローマ字で書ける。 ・アルファベットが順番に正確に書ける。 ・代名詞の表を正確に覚え、活用できる。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ローマ字で単語や文章が書けるようになる。 ・アルファベットと基本的な単語をブロック体で筆記できる。 ・単語の書き方（大文字・小文字、語と語の間隔、ピリオド、カンマなど）を身に付ける。 ・身の回りにあるものや、教室で使われる基本的な英語表現に慣れる。	・ローマ字、アルファベット、代名詞を復習する。 ・単語の書き方（大文字・小文字、語と語の間隔など）を復習する。 ・母音と子音、英語の発音における規則性を理解する。	・身近にある基本的なものの名前や、英語の文字の書き方を理解している。 ・外来語はそのもとの音や意味と違っていることが多いことを理解している。 ・教室英語の対話を正確に理解し、慣用表現の重要性を理解している。 ・英語の発音における規則性を理解し、正確に発音できる。	・ワークシート ・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8 時間)	・主語 ・be 動詞 ・一般動詞 ・慶良間の海を守るサンゴ礁の役割とそのサンゴ礁を守る島民の努力について考える	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・be 動詞、一般動詞の例文を使い、ペアやグループで Q&A ができる。	・be 動詞、一般動詞の各種文章。 ・ワークシートを利用し、慶良間の海にあるサンゴ礁の役割、島民の役割について考える。	・be 動詞や一般動詞の現在形を用いて身近な様子や状況を描写できる。 ・疑問文に対して Yes, No で自分の意見を伝えられる。	・ペア/グループワーク ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・be 動詞、一般動詞の現在形を用い、正確に肯定文、否定文が書いたり、言えたりできる。 ・イントネーションやアクセント、リエゾン等を意識して本文が読める。	・be 動詞、一般動詞の現在形、肯定文、否定文を学ぶ。 ・本文のイントネーション、アクセント、リエゾン等を学ぶ。	・疑問文に対して Yes, No で自分の意見を伝えられる。 ・イントネーションやアクセント、リエゾン等を意識して本文が読めている。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・be 動詞、一般動詞の現在形、肯定文、否定文を聞き取る。 ・「ケラマブルー」がどのように保たれているか読み解く。	・be 動詞、一般動詞の各種文章。 ・ワークシート利用し、慶良間の海にあるサンゴ礁の役割、島民の役割について考える。	・肯定文、否定文を聞き分けることができる。 ・書かれた内容を正しく読み取ることができる。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・be 動詞や一般動詞の現在形を用いて身近な様子や状況を描写し相手に伝えられるようにする。 ・サンゴ礁や島民の役割について考える。	・本文中で使われる意味や用法を確認する。 ・サンゴ礁や島民の役割について考え、自分の意見を表現する。	・be 動詞と一般動詞の平叙文、否定文について知識を身に付けている。 ・多様な生物が生息するサンゴ礁の役割について理解している。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査
Lesson 2 (8 時間)	・疑問詞 ・現在進行形 ・日本の魅力を、外からの視点を通して知る。 ・ Speaking Test	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・疑問詞、現在進行形を使った文をカードにし、ペア/グループワークで積極的に並べかえ、発音する。	・疑問詞の作り方を学ぶ。 ・現在進行形を学ぶ。 ・日本の魅力についてグループで話す。	・疑問文、現在進行形を使った文を、ペア/グループワークで積極的に話す。	・ペア/グループワーク ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・Yes, No 疑問文と疑問詞を用いた疑問文を理解できる。 ・適切な疑問詞を使う。	・ペアまたはグループで疑問詞を用いた疑問文を練習する。 ・T-NET と Speaking 練習をする。	・疑問詞文を書くことができる。 ・現在進行形の文を書くことができる。 ・相手に英文を伝えることが出来る。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 ・Speaking Test
		「外国語理解の能力」			
		・現在進行形が表す意味を理解する。 ・色々な疑問詞文の意味を理解する。	・疑問詞文に対して答えることができる。 ・現在進行形の用法、意味を確認する。	・現在進行形、色々な疑問詞文を聞きとったり、読みとったりできる。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本の魅力がどのようなところにあるのかを理解し、他文化理解に興味を持つ。 ・疑問詞、現在進行形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・日本の魅力、他文化についてペア・グループで話す。	・疑問詞、現在進行形について知識を身につけている。 ・文化に興味をもち自分の意見を述べる。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (8 時間)	・過去形 ・助動詞 ・世界無形文化遺産であるメキシコ料理と、その特色ある食文化について知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・過去形、助動詞を使った文を、ペア/グループワークで積極的に話す。	・一般動詞過去形の規則変化、不規則変化を学ぶ。 ・助動詞の用法を学ぶ。	・過去形、助動詞を使った文をペア/グループで積極的に話す。	・ペア/グループワーク ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・過去形の規則変化、不規則変化について理解し、できるだけたくさん覚える。 ・助動詞の意味、用法を理解し正しく使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・伝えたい内容を過去形や助動詞を用いて書いたり、発表したりする。	・過去形や助動詞を正しく用いて話すことができる。 ・過去形や助動詞を正しく用いて書くことができる。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・過去形や助動詞を用いた文の内容を正確に読み取ったり聞き取ったりすることができる。	・一般動詞過去形の規則変化、不規則変化を学ぶ。 ・助動詞の用法を学ぶ。	・アクセント、発音を聞き分け、過去形や助動詞を用いた文の内容を正確に聞き取ったり、読み取ったりすることができる。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・メキシコ料理がなぜ世界無形文化遺産になったのか、読み取ることができる。 ・過去形、助動詞を正確に理解し使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・メキシコや日本の食文化についてペア・グループで話す。	・過去形や助動詞について知識を身につけている。 ・メキシコ料理をはじめ、食文化はどのように形作られるのか考えている。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査
Lesson4 (9 時間)	・I think that の英文 ・SVOO ・SVOC ・近代オリンピックの理念と、オリンピック種目の歴史が現代にどんな影響を及ぼしているか考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・オリンピックについての知識を、英単語を用いて表現できる。 ・他の生徒の考えを聴き、理解できる。	・I think that～ ・オリンピックの理念、種目、歴史を理解する。 ・古代オリンピックの特徴を学ぶ。	・積極的に自分の知識を表現しようとしている。 ・他の生徒の発表を聴こうとしている。	・ペア/グループワーク ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・I think that～、SVOO、SVOC の英文を用いて、自分の意見を述べられる。	・I think that～ ・オリンピックの理念、種目、歴史 ・古代オリンピックの特徴	・ていねいに自分の意見を英語で書ける。 ・リズムを意識して、自分の意見を発表できる。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・他の生徒の意見を聴いて、その内容を理解できる。 ・本文の内容を理解できる。	・I think that～ ・オリンピックの理念、種目、歴史 ・古代オリンピックの特徴	・他の生徒の意見を聴きとれているか。 ・本文の内容を理解できているか。	・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・オリンピックにどのような種目があるか理解する。 ・オリンピックを通じて社会がどのように変化していったか理解する。	・オリンピックの理念、種目、歴史 ・古代オリンピックの特徴	・現在完了形について知識を身に付けている。 ・インタビュー時の表現、自分の気持ちを伝える表現を知っている。	・ワークシート ・定期考査